



登山だより

三月行事日程

一日～七日

聖天秘供(聖天堂)

六日、十四日

御詠歌勉強会

(十時山麓不動院)

七日、十九日、三十二日

弁天様御縁日

八日

仏舍利参り(仏舍利塔)

二十五日

月例写経会

(十三時山麓不動院)

二十六日

高尾山とんとんむかし

「語り部の会」

(十二時半山麓不動院)

二十八日

奥之院開扉供養

(十時奥之院)

三月十二日

高尾山火渡り祭

午後一時

山麓祈禱殿大広場

二十一日

飯縄様御縁日

神徳報謝百味飲食供

(九時大本堂)

○御本尊様の日々の御加護に感謝し、百味のご供物を捧げて供養する法要です。

皆様の御志納を受け付けておりますので、ご希望の方は大本堂までお申し出下さい。

尚、法要終了後に百味のお札を授与致します。御志納金 一口三千円以上

毎日の お護摩奉修時間

(11月1日～4月14日まで)

午前6時00分

〃 9時30分

〃 11時00分

午後0時30分

〃 2時00分

〃 3時30分

ご講中・団体等御相談下さい。

高尾山の昆虫

コブナシコブスジコガネ



88

昆虫の食性はいろいろで、植物や菌を食する草食性の種、他の昆虫等を捕食する肉食性の種を始め多岐に亘ります。

動物の糞や死体に集まる種も少なくなく、やや奇異に感じられても、これらの土壌を分解して浄化してくれるお掃除屋さん的な昆虫がいなければ、森林の土壌は落葉、動物の排泄物、死骸等により覆われてしまうことでしょう。

クワガタムシの近縁にコブスジコガネというグループがいて、死んだ動物の毛や骨に集まること知られています。体長は1センチにも満たない種がほとんどですが、光沢のない灰褐色の上翅には瘤状の隆起が鎖状に並び、装甲車のような雰囲気を持ちます。コブスジコガネの仲間には、高尾山ではヒメコブスジとコブナシコブスジの二種を産します。

中でもコブナシコブスジコガネは珍種で、本来コブがあるからコブスジコガネとなるのですが、コブがないコブスジコガネが居ることは興味深く感じます。見つけにくい仲間ですが、早春にケーブル山頂の自販機の灯りに集まるようです。

小さいながら、森林生態系を支えてくれていることに敬意を表したいと思います。

(撮影・文 松島孝)

訂正のお知らせ

先月号十六ページ下段「北島三郎さんより胡蝶蘭届く」の記事中にあります、「歌界の大御所」を「演歌界の大御所」と訂正させていただきます。

また、十七ページ下段「高尾山の昆虫」記事末にあります、「撮影・文 松島孝」を「文・松島孝 撮影・飯塚由美子、松島孝」と訂正させていただきます。

茲に謹んでお詫び申し上げます。



高尾山薬王院ホームページ
<http://www.takaosan.or.jp>

発行所
東京都八王子市高尾町2177
大本山
高尾山薬王院
郵便番号 193-8686
電話(042)-661-1115(内)
FAX(042)-664-1199
発行人 菅谷秀文
編集人 渋谷秀芳
印刷 ヒラツカ印刷社
毎月1回1日発行。
1部50円